

「(仮称) 長崎市交流拠点施設整備・運営事業」の推進に関する陳情書

平成 30 年 6 月 13 日

長崎市議会議長  
五輪 清隆 様

陳情人

住 所 長崎市桜町 4-1  
氏 名 長崎商工会議所  
会頭 宮脇 雅俊



連絡先 [Redacted]

住 所 長崎市銅座町 1-11  
氏 名 長崎経済同友会  
代表幹事 坂井 俊之



連絡先 [Redacted]

住 所 長崎市桜町 4-1  
氏 名 長崎県経営者協会  
会長 宮崎 正生



連絡先 [Redacted]

住 所 長崎市魚の町 3-21  
氏 名 一般社団法人長崎青年会議所  
理事長 光富 英治



連絡先 [Redacted]

住 所 長崎市出島町 1-1  
氏 名 一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会  
会長 川添 一巳



連絡先 [Redacted]

住 所 長崎市出島町 1-1  
氏 名 長崎MICE誘致推進協議会  
会長 川添 一巳



連絡先 [Redacted]

住 所 長崎市出島町 1-1  
氏 名 長崎MICE事業者ネットワーク  
会長 村木 昭一郎



連絡先 [Redacted]

議会事務局議事調査課



# 「(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業」の推進に関する陳情

## 1 陳情の趣旨

長崎市の地域経済活性化等、地域振興に大きく寄与する(仮称)長崎市交流拠点施設整備・運営事業の推進を求めること。

## 2 陳情項目

MICE施設を中心とした交流拠点施設については、平成34年度の新幹線開業を見据え、長崎の有する豊富な観光資源を活かしつつ、さらに新たな交流人口の拡大を図り、外貨の獲得に結び付ける都市の重要な産業インフラとして、これまで経済界においても、その必要性を訴え続けてきました。

さらに、MICE誘致に産学官で取り組むことを目的とした「長崎MICE誘致推進協議会」を立ち上げ、その活動に対して、経済界が中心となって設立した一般社団法人長崎都市経営戦略支援協会からも資金面での支援を行うこととしています。

このような中で、長崎市におかれては、長崎市議会のご高配により新幹線開業時の新駅舎に隣接する好条件の用地を取得されました。さらに、優先交渉権者となった事業者グループの提案では、国際的な交流拠点として、国内外からの集客を見込めるMICE施設、都市ブランドの向上に貢献するホテルなどの民間収益施設の整備により、日常的な市民の交流拠点としての機能、新・長崎駅との相乗効果など、賑わいの創出、最先端の情報・技術・人材等の集積などが大いに期待できる内容となっております。

また、MICE施設における年間のMICE開催による経済波及効果は約114億円と試算されており、この果実を地元の事業者が最大限に得られるよう、平成28年11月には「長崎MICE事業者ネットワーク」を設立し、主体的な活動を展開しています。

MICE施設は、このように地元経済を活性化し、大きな経済波及効果が得られることはもとより、最先端の情報・研究成果等の集積による新たなビジネス、イノベーションの創出等も期待でき、都市の価値の向上にも大きく寄与するものであります。

長崎市議会におかれましては、地域経済の現状、MICE施設を中心とした交流拠点施設の将来にわたっての地域経済振興等への寄与、経済界の取組等をご賢察のうえ、

(仮称)長崎市交流拠点施設の整備・運営事業の実現に向けて、必要な予算の採択等、格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。